

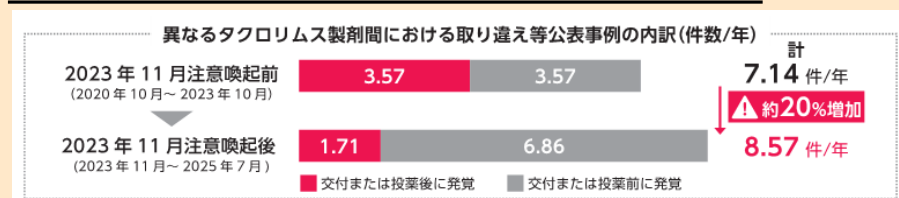
医薬品安全使用ニュース

タクロリムス製剤の取り違い注意 ⚠ (徐放性製剤 と 普通製剤)



概要

タクロリムスについて、徐放性製剤(グラセプターカプセル)と普通製剤(プログラフカプセル)の取り違い事例が継続して報告されています。



メーカー(アステラス)提供資料より抜粋

注意すべきポイント

同じ「タクロリムス」という成分でも、製剤的特徴の違いから製品名が異なる薬剤が存在します
規格も同じ(0.5mg、1mg、5mg)、適応症も一部同じであるため混同しないようにご注意ください

徐放製剤: グラセプターカプセル 1日1回

普通製剤: プログラフカプセル 1日1回または2回(適応症により異なる)

※適応症等の詳細はそれぞれ最新の医薬品添付文書をご参照ください

また、徐放性製剤(グラセプター)には後発医薬品が存在しないため、外来院外処方での変更調剤はできません

参考資料

・各医薬品添付文書

・グラセプターカプセルとタクロリムス普通製剤(後発医薬品含む)との取り違い注意のお願い(2026年6月)

https://amn.astellas.jp/common/pdfviewer.html/content/dam/jp/amn/jp/ja/di/doc/Pdfs/DocNo202613244_y.pdf